

企画政策課長
地方創生課長
地域振興課長 殿
観光課長
DX推進課長

オンライン参加可能

日経東発第60025919-60025920号

令和7年11月17日

一般社団法人 日本経営協会
理事長 引野 隆志

NOMA行政管理講座開催(ご案内)

スタートアップ企業との協働プロジェクトを“止めずに動かす”実務

～民間の新たな担い手との共創設計、官民連携で成果を生み出すため～

＜令和8年2月12日(木)＞

拝啓 時下ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

本会事業活動には、平素より格別のご支援・ご協力を賜り厚く感謝申し上げます。

昨今、行政とスタートアップ企業との協働は、業務の抜本的な変革(DX)や地域課題解決を推進するにあたり、必要な選択肢となりつつあります。「スピード感をもって新たな価値を生み出す」スタートアップ企業は、前例のないことへの挑戦を強力に後押ししてくれますが、行政には独自の組織文化や事業推進の違い等を理解し、プロジェクトを主体的に設計・推進する力が求められます。そのためには、スタートアップ企業のスピードや合理性の違いを理解し、行政文化を“翻訳可能な構造”として捉え直すことが、協働を止めずに動かす第一歩です。

本講座では、行政がスタートアップとの協働を円滑に進めるために必要となる構造的理解と、協働を止めずに動かすためのアジャイル型マネジメント技法を解説します。国家公務員、ベンチャー事業推進、自治体DX事業の起業等、官民の豊富な経験を有する河野 高伸 氏を講師にお迎えし、講師の経験も踏まえながら、実証実験(PoC: Proof of Concept)など行政とスタートアップが価値を共創する協働プロジェクトを想定し、協働現場での最適な実務運用を主導できるマインドセット、スキルを習得します。

敬具

記

(9:30から受付)

日 時：令和8年2月12日(木) 10:00～16:00

講 師：VC スタートアップ健康保険組合
かわの 河野 たかのぶ
オペレーションマネージャー 河野 高伸 氏

参加方法：[会場参加] 日本経営協会内専用教室
(東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11
住友不動産新宿南口ビル13階)
[オンライン参加] ZoomによるLive配信

参 加 料：会員(1名) 36,300円(税込)
(負担金) 一般(1名) 39,600円(税込)

申込方法：本会ホームページから講座名を検索していただき、お申込みください。

※令和6年度より、FAXでのお申込みは廃止いたしました。

- ・講座開催日の約1か月前より順次、参加券および請求書をご連絡担当者宛にお送りいたします。
- ・開催3営業日前までに参加券が届かない場合は、お手数ですがご連絡ください。
- ・お申込みは5営業日前までにお願いいたします。
- ・定員になり次第締め切らせていただきます。受付状況は、本会ホームページからご確認いただけます。

キャンセル：お申込み後、キャンセルされる場合は必ず事前にご連絡下さい。

会場参加の場合、開催日の3営業日前～前日のキャンセルは参加料の30%、開催当日のキャンセル・ご欠席は100%をキャンセル料として申し受けます。オンライン参加の場合は、開催日の5営業日前～当日のキャンセルは100%をキャンセル料として申し受けます。

そ の 他：参加者が少数の場合、天災、その他の不可抗力の場合などにおいては、中止・延期させていただく場合があります。

○オンライン参加での留意事項

- ・オンライン参加の場合、セミナー実施3営業日前を目途に、ZOOM ID等をメールにてお知らせいたします。
- ・お申込みをいただいた参加者のみご受講をお願いします。お申込みをいたいでない方の配信閲覧は堅くお断りいたします。

お申込み
お問合せ先

一般社団法人 日本経営協会

(お問合せは平日の月曜日～金曜日の9:15～17:15にお願いいたします)

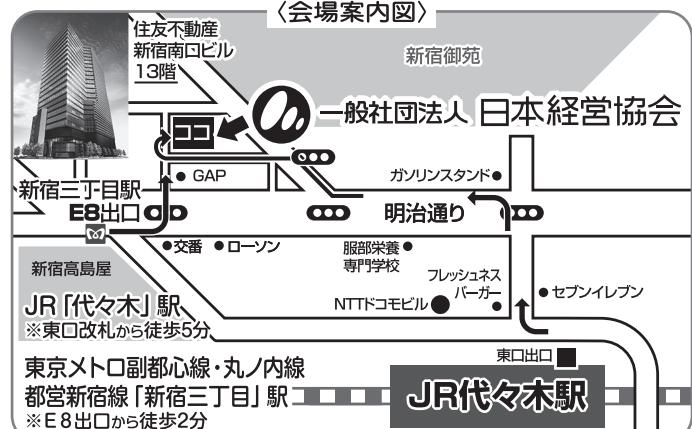
本部事務局 企画研修グループ

〒151-0051 東京都渋谷区千駄ヶ谷5-31-11

TEL(03)6632-7139

E-mail:tks@noma.or.jp

URL <http://www.noma.or.jp>



▶プログラム◀

【協働マインド&構造理解フェーズ】

第1章

行政とは異なる合理性で動く

スタートアップ企業

- ・スタートアップ企業の生存環境とは
- ・合理性の軸

第2章

スタートアップ文化と行政文化との摩擦を

“予測可能な構造”で捉える

- ・“9つの文化差”で読み解く協働構造
- ・押さえておきたい3大文化差
- ・「文化差を設計変数に変える」思考法

第3章

行政文化をスタートアップ企業に伝わる

構造に変換する

- ・技術資料を“行政語”で通訳する力を養う

【実務スキル&設計フェーズ】

第4章

行政に求められるプロジェクト・マネジメント補助リテラシー（理解・翻訳・後援）

- ・「構造を理解し協働を補助する」技術
- ・コンセプトペーパー／WBS（Work Breakdown Structure）／RACI（Responsible、Accountable、Consult、Inform）の読み解き方とスタートアップへの作成依頼のポイント

第5章

リスクマネジメント&ステークホルダーマネジメント

～“止まらない協働”的再現設計スキルを磨く～

- ・協働プロジェクトの「止まりやすさ構造」
- ・WBS／RACIの歪み
- ・リスク管理5ステップ
- ・「序内支柱」を設計する
- ・関心×影響マトリクス
- ・総務省モデル（財政→法務→人事→現場の連携順序）を理解する

第6章

協働を成功させるためのスタートアップ企業の目利き力を養う

- ・スタートアップ企業の変革文化・課題探求・実証設計・公共価値志向を読む
- ・“誰と組むか”を見抜き、共創を設計する力

講師紹介

かわの たかのぶ
河野 高伸 氏 VCスタートアップ健康保険組合 オペレーションマネージャー
ビジネスコーチング(DXリーダー、事業開発)
AIコンサルタント

2000年に財務省入省。18年間にわたり予算編成、金融規制、国際交渉等に従事した後、再生可能エネルギー企業にて経営企画・政策涉外・人材育成に携わる。その後、DXスタートアップに参画。自治体DX事業の立ち上げ（社内起業）を統括。現在は健康保険組合の業務執行統括&業務変革責任者に加えて、自治体のDX人材育成を支援している。官民の立場を横断した豊富な経験に基づく実践的な知見を有している。

※当日は最新の情報を反映する等、一部内容を変更する場合がございます。予めご了承ください。

※令和6年度より、FAXでのお申込は廃止いたしました。

下記URLよりお申込みください。

<https://www.noma.or.jp/seminar/tabid/138/Default.aspx>

NOMA 講座

検索